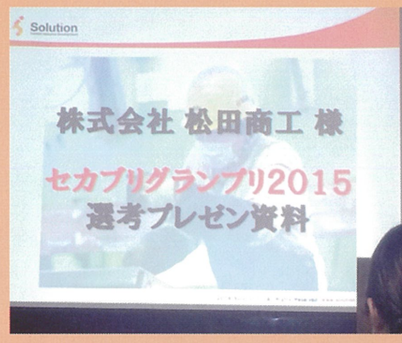
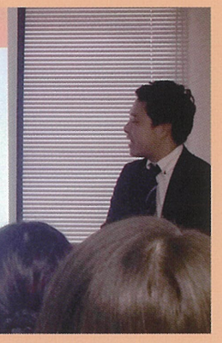
登壇企業３社が決定するまで

セカブリグランプリの壇上に進めるのは、３社のみ。第二創業期突破に向けての取り組み内容が書かれたエントリーシートには、各社様の想いが詰まっており、文章からも伝わるドラマが印象的でした。

最終選考（ソリューション社内における担当コンサルタントのプレゼン大会）には12社が選ばれ、各社様の担当コンサルタントがエントリーシートだけでは伝えきれないエピソードを交えながら、ソリューション社員にプレゼンテーションを行いました。エントリー企業様が普段使われている制服などもお借りし、プレゼンテーションする担当コンサルタントや、涙を流しながら共に取り組んだ改革の数々を語る担当コンサルタントもいました。

そして、厳選なる投票の結果、各エリア（関東・関西・九州）からセカブリグランプリに登壇いただく企業様が決まりました。





■セカブリ2015 登壇企業様 発表内容 確認表

企業様名	株式会社○○○
発表テーマ	社長の貴業(実様)から全てが始める、貴気(実様)の連鎖
発表概要	「自分はできる！」と、自分を信じて前進を続け、目指していた自分の全方位は褒められるようになった。 しかし、ふと気付けばそこは遠い地が遠く、周りの経営者仲間は次々と前に行っているのに、ご自身は止まっているように感じていた。 本当は抜け出したいが、抜け出せない・・・。 そんな葛藤の連続の中、自らの理念を創り、そこで見えてきた自らの使命。 理念に出逢ったからこそ、踏ん切りに貴気を出して理念の実現に向けて進み出した社長の決断と実様。 理念を追い求める姿勢を見続けていただいた幹部さんの中でも生まれた変様。 そして会社は大きく変わり始めた。
登壇者	代表取締役 ○田○貴／幹部ご婦人／中野 智文
登壇者①	代表取締役 ○田○貴
伝えて欲しいポイント	ピクニック経営の状態と当時の具体的な心境
	理念を創ったから芽生えた貴気と決断（大切なものを見つけた）
	幹部として感謝した理由
聞いて欲しいエピソード	ピクニック経営をしている時と今との違い
	理念を創った時に芽生えた自らの使命とその使命を実現するための未来創造について（行動したこと）
	幹部を選んだ理由（人事の現状報告→共有／社員に相談されている人望の熱さ／辞めない決断）
登壇者②	幹部ご婦人
伝えて欲しいポイント	御主社長の変化
	組織の変化
聞いて欲しいエピソード	二人三脚で歩んできた社長は何が変わったのか？
	組織がどのように変化していったのか
	ご自身の心境の変化と会社の未来創造について
登壇者③	中野 智文
伝えて欲しいポイント	理念が出来る前と出来た後の違い（個人、組織）
	【幹部】になる決断した時の心境
聞いて欲しいエピソード	『会社を辞めない』と決断した時、『一人で新規立ち上げ』を決断した時の心境
	『決断』して、一番何が変わったか（仕事、部下、上司、お客様、未来など）
登壇発表順	①○田○貴代表 ②幹部ご婦人 ③中野智文氏
必要資料	○PPTスライド □登壇発表時ムービー □その他
備考	

いよいよセカブリグランプリ開幕！

第１回セカブリグランプリ２０１５
決勝大会進出
登壇企業３社の企業紹介

各社様の企業紹介やさまざまな取り組みなどを、ソリューション事業部 最高マーケティング責任者の長友が進行をさせていただき、担当コンサルタントと座談会形式でどのような変化が起き、何を決断していったのかをお伝えします。

01

九州エリア代表　鹿児島県鹿児島市

株式会社庵

理念：「私達は、あなたの“存在”に敬意を払い、
輝ける未来の為に最善を尽くします」

02

関西エリア代表　大阪府交野市

株式会社さくら

理念：「家族の絆を深める会社」

03

関東エリア代表　千葉県浦安市

株式会社松田商工

理念：「鉄を通して、社員の成長と、お客様の繁栄を実現する。
鉄のプロ集団を創り、鋼板加工の一番企業となる」